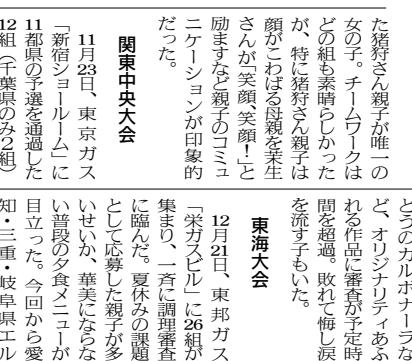




北海道大会では食育セミナーも同時に開催



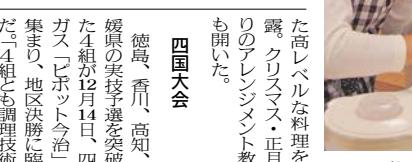
親子のチート



一道にアプローチし続けた



自前の衣装で大人顔負けの技を披露



## 26組が一堂に会した東海大会

# 地区大会ハイライト

ウィズガス  
CLUB 主催

# 第2回

日本ガス協会  
業務部長

## 村閥不三夫氏に聞く

——テストを通して  
おいました。——  
ガス事業者の活動も活化  
しています。  
——は、学校にも  
シヨンの輪は、  
が目です。今は書類審査  
が主ですが、今後は

食育セミナー

千秋さんは1月23日に3人のお子さんを出産したばかり。子供達が水な成績を収めた日の夕食に、ごほうびとして作る3種類のおかずケーキ

# 全国9地区

ウィズガス  
CLUB主催

の狙いと今後の展開を聞いた。  
◆



# の代表12組が自慢の腕競う

## 全国親子クッキングコンテスト全国大会



服部幸應氏

## 審査員講評

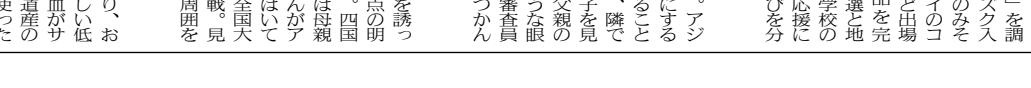
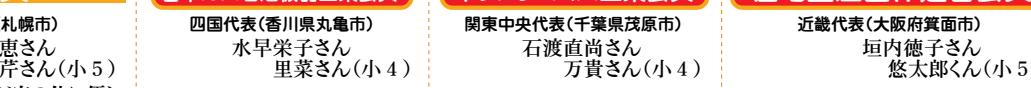
今年は4134組の中から選ばれただけに、粒ぞろいが高かったです。地区大会でよく選んだと思います。昨年にも増して親子の連携が強いのが特長で、非常にレベルが上がりました。親子が向こうで、非常に楽しめた。これまでの連携が強いために、粒ぞろいでした。

した。

ヘルシー志向の料理か  
らがつり食べられる  
ボリュームある料理まで  
、オリジナリティあふ  
れる様な料理が見受け  
られ、昨年よりレベルが  
向上しているのを実感  
いたしました。

使いきっていた点が素晴  
らしかったです。料理を  
する上で無駄を出さない  
ことがとても重要です。

これまで、昔から培われた  
伝統的な料理は素材を  
大切に使い、こ



## 素材を無駄なく使う工夫も

## 優勝は玉川さん親子

(九州代表)

「ワズガスCLUB」は2月1日、東京ガス新宿ショールームで「第2回ワズガス全国親子クッキングコンテスト」の全国大会を開催した。応募組数4134組の中から全国8ブロックの地区を代表する12組の親子が自慢の腕を競った。接戦の末、九州代表（鹿児島県・日本ガス）の玉川律子さん・美穂さん親子が優勝（ワズガスCLUB賞）。食材を使い切る環境に配慮した料理が決め手となった。住生活団体連合会賞は大野村の境内徳子さん・悠太郎くん親子、キッズ・バス工業会賞は千葉県の石渡直尚さん・万貴さん親子、日本ガス石油機器工業会賞は香川県の水早栄子さん・里菜さん親子が輝いた。審査員は医学博士・管理栄養士の本多京子氏と全国小学校家庭科教育研究会の小泉正三会長が務めた。



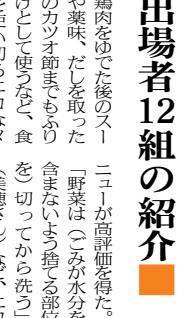
アナゴをさばく姿も感心



美穂さんは涙をこらえて喜びを表現



実践



実践

2月10日・ば森博幸

鹿児島市長を表敬訪問し

優勝を報告し

貴さんがアジの内臓を取り除き手開きし、父親が包丁で叩いてさんが焼きを作った。互いにフォローしながら料理す

水を止め、洗い方なども

気配っていた。

玉川美穂さんは優勝の

アナウンスで緊張の系が

切れたのか泣き出した。

「とてもきれいで良かっ

た」とコメント。律子さ

んは「下に双子がいる美

歳の双子の妹弟がいる美

歳の双子の妹弟がいる美